



石川中だより



第2号(5月)
令和8年5月14日(木)
八王子市立石川中学校
校長 沼本 邦広

校長先生のお話

【はじめに大切にすること】

今年度の始業式、入学式の翌週4月13日の全校朝礼で、全校生徒へ次のような話をしました。

前Jリーグ・チェアマンの村井満さんは、過去10年間、活躍しているサッカー選手のデータを集め、活躍している選手の共通点を調べました。その結果、「活躍している選手は、どういう能力に優れていたか」の問いに対する答えを導きました。第3位は「主張する力」、第2位は「自分を磨く力」、そして、第1位は「聴く力」でした。元プロサッカー選手の 中村 憲剛 選手(川崎フロンターレ所属 2017年Jリーグ MVP 2010年・2014年 ワールドカップ出場)は、「ダメになっていく選手は、プライドが高くて人の話が聴けない。」「そういう選手は、たった一度の挫折で簡単に心が折れ、いつの間にかフェードアウトしてしまう。」と語っています。

聴くことのよさは、「聴いたことを自ら考えることで、自分のものにすることができる。」ことと、愛の反対は嫌いではなく無関心(すなわち無視)という言葉があるように、「聴くことは相手を大切にしている姿勢を表している。」と言えます。みなさんは、どのような姿勢で話を聴いていますか。聴くことのメリットは、自分だけではなく、相手も喜ぶ行為です。ある偉人は次のように語っています。「口は半分だけ話すために1つで、耳は2倍に聴くために2つあるのです。」と。

新年度が始まりました。新しい学級でみなさんに心がけてほしいことは、先生や友達など、人の話を、目で、耳で、心で、「聴く」「聴き合う」です。よい関係を築いていきましょう。



中村憲剛(元プロサッカー選手)



新しい学級で心がけてほしいこと

先生や友達など人の話を
目で、耳で、心で

「聴く」「聴き合う」

体育大会に向けて

5月30日(土)は体育大会です。早々に実行委員会がスタートし、学級では選手決めが行われています。日々の学校生活や行事への生徒たちの取り組みをぜひご覧ください。全生徒が輝く体育大会になりますよう、精一杯支援応援をしていきたいと思っております。体育着の洗濯や水筒の準備等、どうぞ、よろしくお願いいたします。

なお、当日は、お弁当を食べてから下校となります。

▶ プログラム ▶

8:20 一般生徒登校(椅子・水筒・プログラム・ハチマキ・帽子)

8:30 応援席で出欠確認

8:45 入場隊形に整列完了

8:50 <開会式>

①開会の言葉 ②校長挨拶 ③競技上の注意

④選手宣誓

< 競技 >

12:30 <閉会式>

①成績発表 ②表彰 ③校長講評 ④閉会の言葉

< 競技 >

①準備体操(ラジオ体操)

②1年生全員リレー

③2年生学年種目(ローハイド)

④3年生全員リレー

⑤1年生学年種目(台風の目)

⑥2年生全員リレー

⑦3年生学年種目(むかで競走)

⑧学級代表リレー(学年別)

⑨全校種目(大縄跳び)

⑩色別対抗リレー

校長先生のお話

【最高の自分を発揮する】

ゴールデンウィークが明けた5月11日の全校朝礼で、全校生徒へ次のような話をしました。

今、世界で注目されている日本人アスリートはたくさんいます。今日は、その中で、アメリカのロサンゼルスで活躍している二人の選手の言葉を紹介합니다。その二人の選手は、MLB ロサンゼルス・ドジャーズで活躍する大谷翔平選手と NBA ロサンゼルス・レイカーズで活躍する八村塁選手です。二人に「世界で活躍する秘訣は何ですか。」と問いかけたところ、大谷翔平選手は「成功するとか失敗するとかは僕には関係ない。それをやってみる事の方が大事」と答えました。また、八村塁選手は「僕は本当に周りの声は気にしていません。それより自分が今やるべきことは何かを考え、それをやるようにしています。」と答えました。二人の言葉の共通点は、結果や周りを気にするのではなく、今、自分にできることに「ベストを尽くす」「挑戦する」ことだと思います。

みなさん、少し自分を振り返ってみましょう。みなさんは普段、結果や周りを気にしすぎていませんか。結果や周りを気にするのではなく、自分のやるべきことにベストを尽くすようにしましょう。5月30日には、体育大会があります。運動が好き（得意）な人もいれば、嫌い（苦手）な人もいます。しかし、誰もがことができます。それは、「自分ができる最高の自分を発揮する」ことです。

一生懸命がんばっている仲間を認め、お互いに高め合える「ことば」を使うようにしましょう。学校全体が「優しいことば」であふれる石川中にしていきたいです。



成功するとか失敗するとか僕には関係ない。それをやってみる事の方が大事。



僕は本当に周りの声は気にしていません。それより今は自分のやるべきことをやんなきゃいけない。

5月30日（土）に行われる体育大会に向けて、全体練習や学年練習、学級練習が始まりました。運動が得意な生徒は苦手な生徒を支えてください。勝負にこだわるのではなく、全体の輪を大切にしましょう。

体育大会が終わったときに、参加した全員が参加して良かったと思える学校行事にしましょう。

部活動保護者説明会（部活動顧問紹介）

4月28日（火）に令和8年度の部活動保護者説明会が行われました。

全体会では、顧問紹介や部活動のきまり、八王子市（石川中）の部活動改革について、説明させていただきました。

八王子市では、段階的（令和9年度まで）に生徒の活動の場を地域に移行していきます。そのためには、保護者の方々のご理解、ご協力が必要です。どうぞよろしくお願い致します。

全体会後には、各部に分かれて部会を行いました。今年度の活動を確認させていただきました。学校でできることは精一杯やらせていただきます。生徒にとって充実した部活動になることを祈っています。

【特色ある部活動】

- サッカー部（佐藤・中村）
- 吹奏楽部（※渡辺・丹波・小林）
- 女子バスケットボール部（畦原・勝瀬・清水）

【広域部活動（拠点）】

- 女子バレーボール部（※杉本・川端）

【4つのカテゴリー】

- 運動系ゆるやかに親しむ部 エンジョイ球技部（瀬下）
- 運動系トレーニング部 陸上競技部（岸）2, 3年生
トレーニング部（中村）1年生
- 文化系趣味的教養部 ボランティア部（笠井・松岡）
- 文化系技を極める部 芸術部（美術分野 西山）
芸術部（写真分野 坂下）

【地域移行】

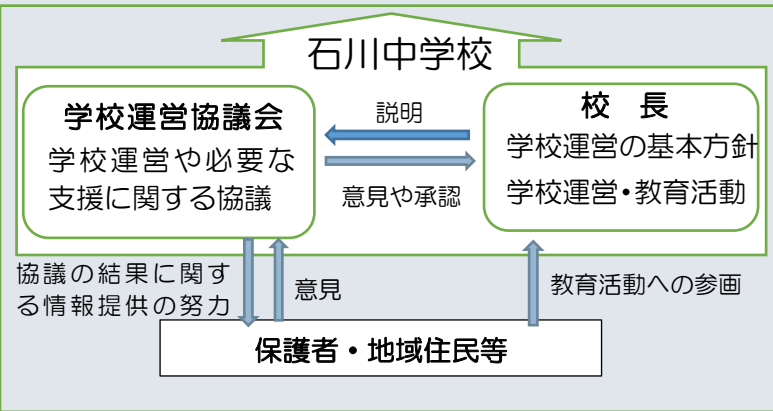
- ソフトテニス部（赤澤・八木・杉本）卓球部（譽田）
- 女子バドミントン部（中山・根岸） 剣道部（長澤・村上）

※部活動指導員

石川中はコミュニティ・スクールです

コミュニティ・スクール（CS）とは、保護者や地域住民の皆さんが責任をもって学校運営に参画する仕組みで、学校運営協議会を設置した学校を指し、「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的とした国の制度になります。

コミュニティ・スクール（CS）の仕組み



…こんなことを目指しています…

- ① 学校・家庭・地域が同じ目標やビジョンを共有し、当事者意識をもって子どもたちの教育に参画すること。
- ② 教員等の異動があっても、組織的・持続的に連携し、子どもたちに安定した教育の機会を提供すること。
- ③ 学校・家庭・地域が担うべき役割分担を確立すること。

子どもたちの豊かな成長を支え育む学校・地域づくりを、共に推進していきましょう！

※本校の学校運営協議会には本校校長のほか、保護者や地域関係者の代表の方など10名の委員が任命されています。

令和8年度 八王子市立石川中学校 学校運営協議会委員 紹介（敬称略）

※石橋 ひとみ	青少対石川地区委員会会長	内藤 誉英	元 PTA 会長
齋藤 貞夫	民生児童委員協力委員	長澤 正人	八王子警察署 久保山駐在所
井上 輝久	社会福祉法人 鶴見会 理事長	三村 典子	民生児童委員 主任児童委員
有村 公仁	久保山町 町会長	堀井 理恵	本校 PTA 会長
斎藤 由紀	学校コーディネーター 元 PTA 役員	沼本 邦広	本校 校長

※ 学校運営協議会 会長

【本校スクールカウンセラーの紹介】

山本 紋子 先生 宗像 有紀 先生

毎週月・金曜日に勤務しています。面談を希望する場合は、特別支援教育コーディネーターにお申し出ください。

【本校不登校対応巡回教員の紹介】

亀井 友夢 先生 (たかの杜小中学校)

毎週火曜日に勤務しています。面談を希望する場合は、特別支援教育コーディネーターにお申し出ください。

石川中生の活躍

陸上競技部（都大会出場決定）

- ・ 第77回東京都中学校地域別陸上競技大会
共通4×100mリレー（上杉・鈴木・中島・小林）
共通男子200m（中島駿之介）
- ・ はちおうじT&Fトライアル
女子円盤投げ（小國虹空）

【特別支援教育コーディネーターの紹介】

統括コーディネーター：佐藤 拓仁 先生

1年：中村 真 先生（1年 副担任）

2年：佐藤 拓仁 先生（2年 副担任）

3年：西山 真衣 先生（3年2組 担任）

特別支援教育に関するお問い合わせの窓口になります。どうぞ、よろしくお願いします。



〈学校住所・電話番号・HP URL〉

住所：〒192-0023

八王子市久保山町2丁目55番地

電話：042(691)6881

ホームページ URL： hachioji-school.ed.jp/iskwj/

